

藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づく事業計画案について

1 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会における藤沢駅周辺地区再整備に関するこれまでの審査事項

開催日	審査内容
平成21年11月 9日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺まちづくりの課題と今後の推進方策について ・ 藤沢北口駅前地区整備事業の現状について
平成22年 6月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺地区再整備構想の検討スキームについて ・ 藤沢北口駅前地区整備事業の現状について
11月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺地区再整備構想策定に向けた検討状況について ・ 藤沢北口駅前地区整備事業のスケジュール変更について
平成23年 1月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺地区再整備構想策定に向けた検討状況について ・ 藤沢北口駅前地区整備事業の進捗状況について (現地視察を含む)
7月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺地区再整備構想案について
平成24年 8月 2日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画について ・ 藤沢北口駅前地区整備事業の進捗状況について
平成25年 2月 7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路照明灯スポンサー事業について ・ 藤沢北口駅前地区整備事業の進捗状況について (現地視察を含む)

2 藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づく事業計画案について

地域住民、地元経済団体や交通事業者及び学識経験者等で構成する「藤沢駅周辺地区再整備構想検討委員会」で検討を重ね、策定した『藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画(平成24年3月策定)』では、藤沢都心部の再活性化に向け、行政、事業者、事業者等がそれぞれ主体的に検討・調整を行いながら事業を進めていくことを示しています。

この再整備構想・基本計画を踏まえ、市として、先導的に推進していく事業について事業計画案としてとりまとめ、今後、各事業の推進に向け地域や関係団体等との協議調整や情報発信を積極的に行い、藤沢駅周辺地区の再活性化をめざしていくものです。

藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づく事業計画案

I 主要な事業

藤沢都心部の再活性化に向けて、市が主体となる主要な事業を示しています。この他に、藤沢駅の改良をはじめ、民間事業者や鉄道事業者等が主体となり実施する事業や、連携して実施する事業等も想定しています。

■ 地区全体

再活性化及び良好な都市環境の形成に向けたまちづくりの誘導策づくり
まちづくりの誘導策として、まちづくり方針やガイドライン等作成する。また、必要に応じ都市計画法等の法的な制度の活用を併せて検討する。

■ 北口駅前地区・・・ ① ② ③ ④

新たなにぎわいの創出をめざし、先導的な役割となる事業
平成26年度末の藤沢駅北口通り線及び東西線の完成に向けて取組を進める。さらに、銀座通り方向への回遊性を高めるべく、南北線の着手を目指し調整を進める。

■ 駅周辺街区<駅-市庁舎間>・・・ ⑤

藤沢都心部の核である駅と市庁舎を結ぶ軸線づくり
新庁舎建設に併せ、駅から市庁舎までの主動線として国道467号を渡る歩道橋の架け替えと歩道拡幅等の整備を行うとともに、新館前広場の改修も併せて行う。また、段階的なまちづくりの観点から、駅前広場等に隣接する民間ビルの建替え支援・誘導を行う。

■ 駅街区・・・ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

藤沢駅・駅前の改良による、南北連携強化と新たな顔づくり事業
「南北自由通路」「北口駅前広場」「南口駅前広場」「地下通路」において、順次、改良を進める。
○南北自由通路の拡幅や、鉄道間の乗り換え利便性の向上に向け JR・小田急と協議し、藤沢駅改良の早期実現に取り組む。
○北口駅前広場では、藤沢宿・遊行寺等といった藤沢の歴史文化ゾーンへの誘いとなる空間形成を意識しながら、ペDESTリアンデッキの全面リニューアルやエレベーター・エスカレーターの設置、バリアフリー化の推進、地上部での利便性向上への取組を推進する。
○南口駅前広場ではデッキを新設し、自由通路と南北駅前広場のレベルを揃えることで南北連携の強化を図るほか、地上部では公共交通と一般車等の錯綜解消をめざした交通広場の再整備に取り組む。また江ノ電乗り場の見え方等、江の島・湘南海岸の玄関口にふさわしい空間形成をめざす。
○地下通路では明るさと使いやすさの向上をめざし、バリアフリー化やリニューアル等の取組を進める。

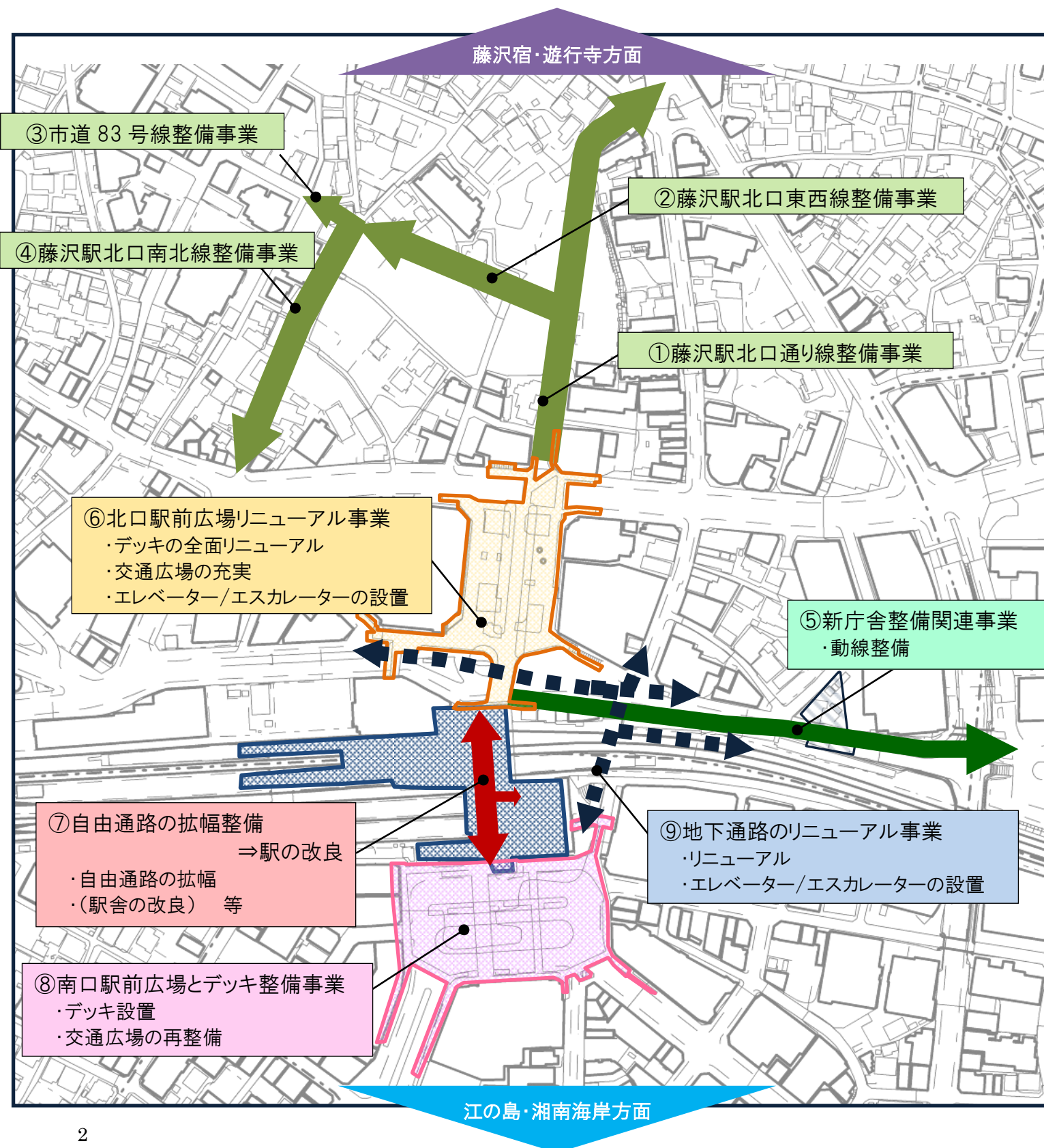
■ 商店街・通りのにぎわい・交流創出

藤沢駅から商店街・通り、文化交流ゾーンへと人の流れを繋ぐオープンカフェ等にぎわい創出の仕組みを検討・促進する。商店街・通りのにぎわい創出事業については経済部、藤沢宿・遊行寺等藤沢の歴史・文化を活かしたまちづくり事業については生涯学習部が、それぞれ中心となった事業展開を想定する。

■ 都市環境維持

駅周辺街区の外縁部において、まちづくりのルール化等、計画建築部と連携し取組む。

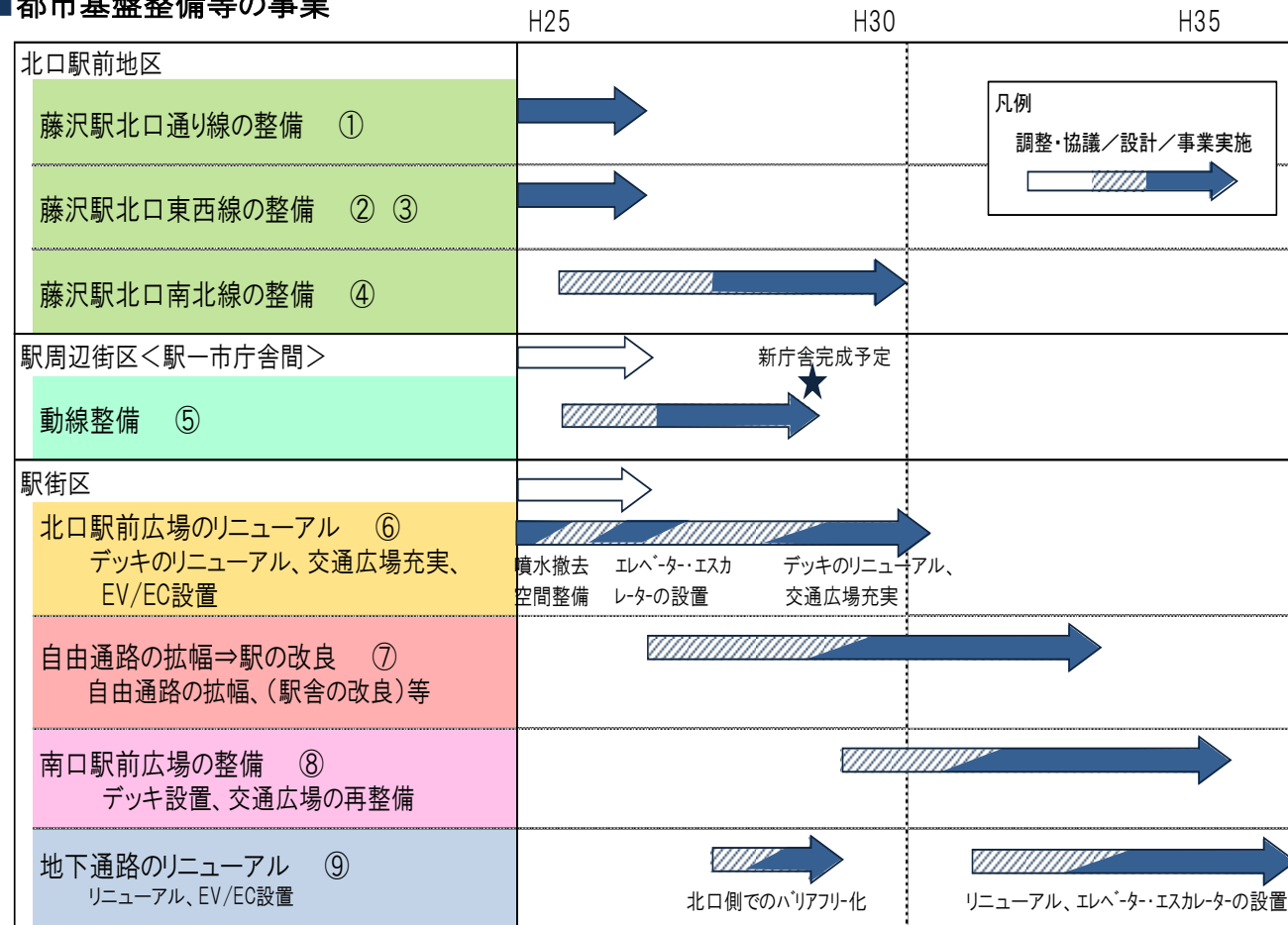
II 事業等の位置図



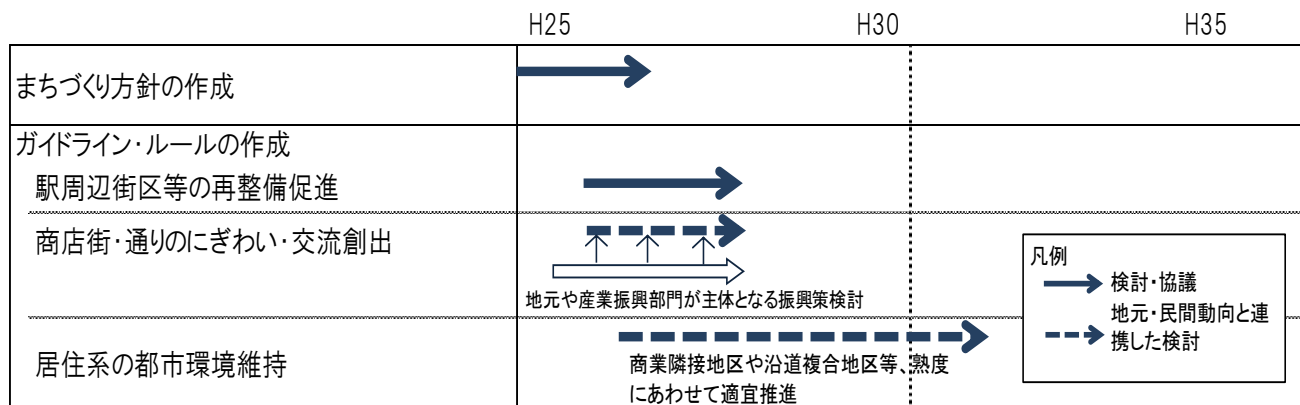
藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づく事業計画案

Ⅲ 目標スケジュール

■ 都市基盤整備等の事業

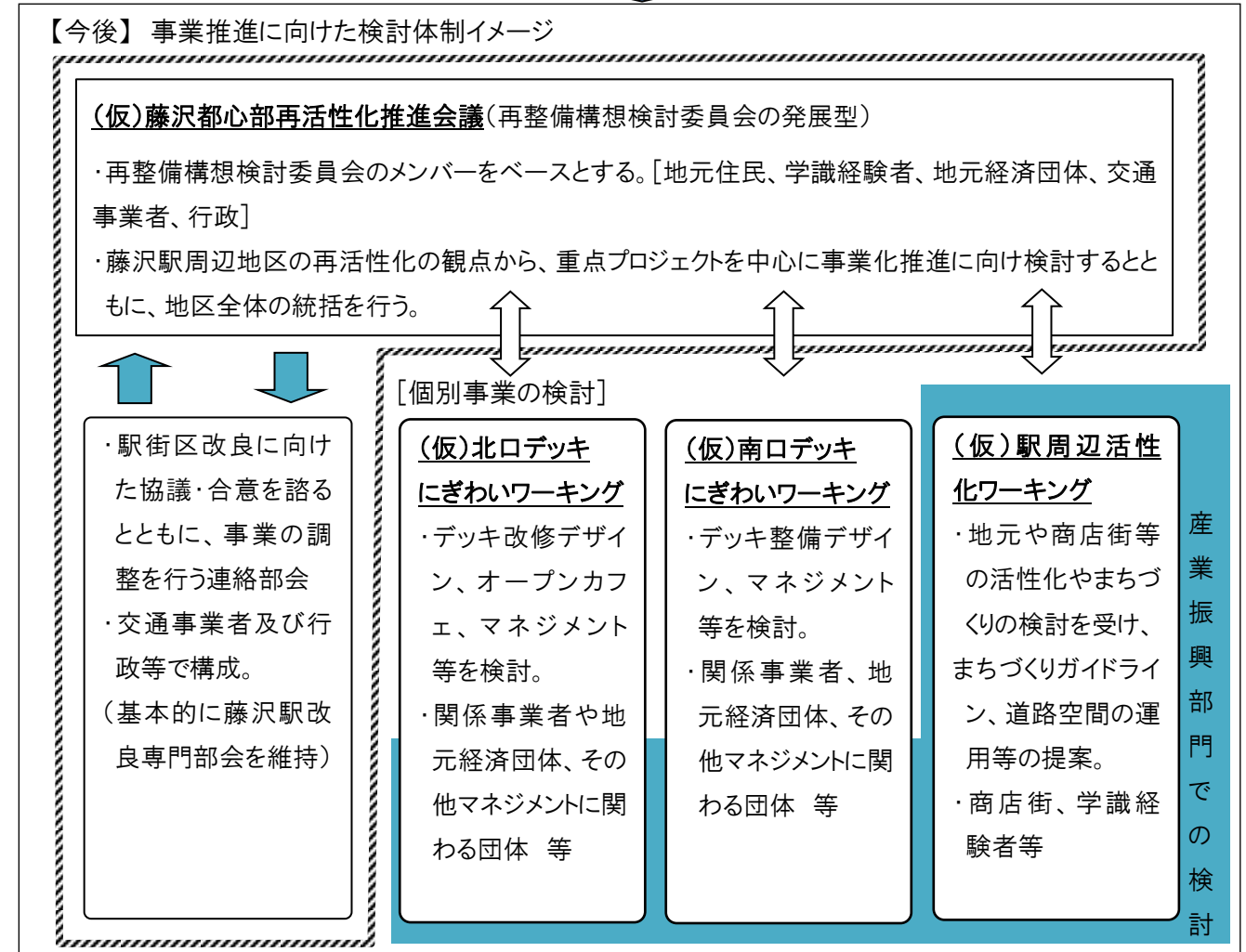
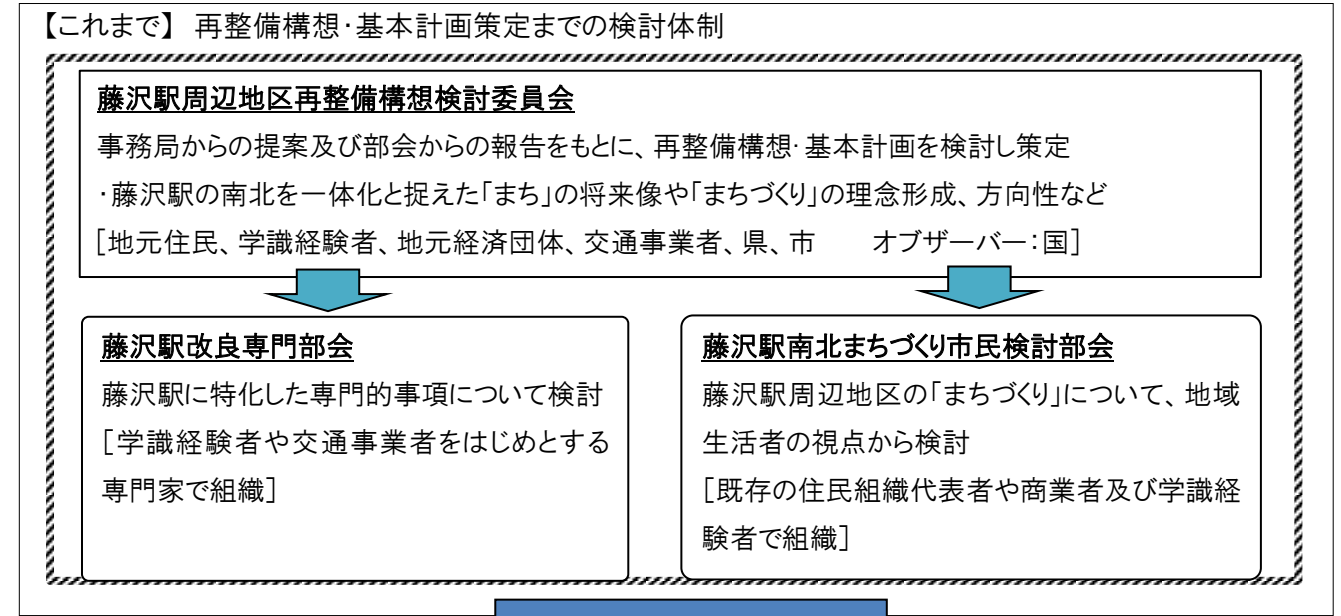


■ 都市環境整備のための規制・誘導策づくり



3 今後の検討体制について

各事業推進に向け、来年度を目標に、地区全体を統括する組織を設置する一方で、個々の事業については、維持管理等、マネジメントも見据えた組織設置をめざし、整備時期を見据え早い段階での地元事業者や隣接商業者等を主体としたワーキングを設置します。



<参考> 北口駅前広場・リニューアルのイメージ



北口デッキ 現況



北口デッキ 現況



北口デッキ リニューアルイメージ例



北口デッキ リニューアルイメージ例



北口デッキ リニューアル(屋根付き)イメージ例